

大阪市ICT戦略(概要版)

最先端ICT都市の実現に向け、「ICTの徹底活用」と「ICTの適正利用」を基本に取組をすすめます

ICTの徹底活用

情報インフラの活用(Wi-Fi、IoT等)

ICT活用の基盤として普及が進むWi-Fiなど情報インフラの活用に積極的に取り組むとともに、最新技術を開発する企業との実証実験に取り組みます。

公衆無線LAN(Wi-Fi)

最先端ICT実証実験

積極的なデータ活用の促進(オープンデータ、ビッグデータ)

行政が保有するデータのオープン化を進め、市民、企業の利用促進を図るとともに、データ分析に基づく効果的な施策の実施に取り組みます。

オープンデータ

ビッグデータ

最新情報環境への適切な対応(モバイル・ファースト)

スマートフォンをはじめモバイル端末の普及に対応した情報発信や申請・届出の仕組みづくり、民間アプリの活用をすすめ、変化の激しい情報環境の変化に適切に対応していきます。

モバイル対応

施策における徹底活用

行政施策におけるICTの徹底活用について、教育ICT、防災、市民協働の促進から取組をはじめ、効果検証とともにノウハウを蓄積し、他分野に拡大・展開をすすめます。

教育ICT

防災

市民協働の促進

効果的・効率的な行政運営

行政運営にかかる施設の維持管理業務や業務遂行においてICTの徹底活用をすすめ、効果的・効率的な行政運営を実現します。

施設の維持管理

行政事務の改善(BPR)

ICTの適正利用

ICT経費の抑制

これまで蓄積してきたICT調達適正化の経験を活かし、ICT経費の抑制に努めるとともに、市民サービス向上を図るための環境整備に取り組みます。

ICT調達適正化の推進

ICT資産最適化の推進

システムの安全性・信頼性の向上

サイバー攻撃からICT資産を守るため、ネットワークにおける技術的対策やセキュリティインシデント発生時の支援体制の充実といった人的対策をすすめていきます。

安全性・信頼性の向上